



自律神経系（交感神経）の働きによって起こる反応を問う問題

共通テスト

第2問 問1

問1 実験1で、運動の開始直後、活発になる自律神経系の働きによって起こるからだの調節に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 107

- ① 瞳孔（ひとみ）が拡大する。
- ② 気管支が拡張する。
- ③ 胃や腸のぜん動運動が促進する。
- ④ 肝臓でグリコーゲンの分解が促進する。

河合塾

冬期講習 共通テスト傾向対策 生物基礎
第2講 第1問 問1

第1問 次の文章(A・B)を読み、下の問い(問1～6)に答えよ。(配点 14)

A 脊椎動物のからだでは、細胞の呼吸に必要な酸素や栄養分は血液によって供給される。血液の循環は^(a)自律神経系による調節など様々なしくみで調節されており、運動時には、^(b)心臓の拍動が変化するとともに、^(c)各組織や器官に配分される血液量が変化する。

問1 下線部(a)について、次の記述①～④のうち、交感神経のはたらきによって起こる反応の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

1

- ① 瞳孔の拡大
- ② 気管支の収縮
- ③ 立毛筋の収縮
- ④ 胃腸のぜん動運動の促進

① a, b

② a, c

③ a, d

④ b, c

⑤ b, d

⑥ c, d

共通テストでは、「運動の開始直後、活発になる自律神経系」である交感神経の働きについて問うている。冬期講習「共通テスト傾向対策生物基礎」第2講、第1問 問1も、同じく交感神経の働きについて問うている。